

かつらぎ町避難所用発電機等購入事業

【事業目的・概要】

災害時における停電時の避難所で、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、扇風機やサーキュレーター等の電源や、スマートフォン等の充電による3密を回避するための電源として、発電機とポータブル蓄電池を整備する。また、夜間の光源としてLEDライトと、電源確保のための太陽光パネルを併せて整備する。

総事業費	事業費内訳	
5,130,400円	ポータブルガス発電機(12台)	3,260,400円
	ポータブル電源セット(リチウムイオンバッテリー・LEDライト、太陽光パネル等)4個	1,870,000円

(内、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当額 3,260,000円)

令和4年度実績:避難所開設16日中、クラスター発生0件